



平成22年10月1日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 重田 衛
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

売買目的有価証券の評価損に関するお知らせ

平成22年9月30日現在で当社が保有する売買目的有価証券につきまして、評価損が発生した銘柄がございましたので、下記の通りご報告いたします。

記

1. 評価損が発生した経緯

平成21年12月25日付「売買目的株式の取得に関するお知らせ」にてご報告させていただきました通り、当社は日本製図器工業株式会社（代表取締役 福田穂浪）に対し融資を実行しておりました。

当社は、被担保債権の弁済に充当するという形で同社から大阪証券取引所ヘラクレス市場に上場している株式会社ウェッジホールディングス（以下「ウェッジHD」という。）の株式25,000株（取得単価11,200円）を取得し、一部を市場で売却をしたものの、平成22年3月31日には売買目的有価証券として22,884株を保有しておりました。

当社は、平成22年4月1日以降も当該株式の売却を行っておりませんので、平成22年9月30日現在でもウェッジHD株式を売買目的有価証券として22,884株保有し続けております。

ウェッジHDの株式の時価につきましては、平成22年6月30日に一株当たり14,490円をつけておりましたが、平成22年9月30日現在12,910円となっております。

従いまして当社は、今第2四半期において、保有していたウェッジHD株式に対する有価証券評価損が発生することとなりました。

2. 本件株式の銘柄と評価の金額

- | | |
|------------------|----------------------------------|
| (1) 銘 柄 | 株式会社ウェッジホールディングス（大阪証券取引所ヘラクレス市場） |
| (2) 平成22年6月30日簿価 | 331,589,160円 |
| (3) 平成22年9月30日簿価 | 295,432,440円 |
| (4) 有価証券評価損 | 36,156,720円 |

3. 今後の見通し

現段階では今回の評価損の発生に伴う業績予想の修正は行いませんが、決算の数値が確定次第適時適切な開示を行って参ります。

尚、本件株式につきましては、引き続き売買目的有価証券として保有しておりますので、マーケットの皆様に対し、無用な混乱を起さぬよう様、細心の注意を払って取扱いをして参ります。

以 上